

街 道	中 山 道	調査地域	岐阜県中津川市～長野県塩尻市	縮 尺	1/ 25,000	0 500 1000 1500 2000	NO.8
ゾーン名	義仲と関所越えの道						
市町村名	原野駅	日義村	宮ノ越駅	宮ノ越宿	木祖村	藪原駅	藪原宿
位置図							
凡 例	<ul style="list-style-type: none"> — 街道(車両通行可能) - - - 街道(車両通行不可) - · - · 街道消滅区間 ● 史跡位置 — 一般国道(直轄) - - - 一般国道(直轄以外) J R 市町村境 ○ バス停 — 「歩こう木曽路」ルート — 中部北陸自然歩道 - - - 市町村境 - · - · 県境 ■ 既設木曽広域案内板 ■ 既設宿案内板 ■ インフォメーション ■ 既設案内板 ■ 新設コース案内板 ■ 既設誘導サイン ■ 既設ベンチ ■ 道の駅 ■ 資料館 ■ 既設パーキング ■ 既設トイレ ■ 鉄道駅 ■ 温泉 ↑ 分岐案内(自然歩道と共有) ↑ 分岐案内(歩こう木曽路・単独) ↑ 分岐案内(自然歩道・単独) 						
みどころガイド	観光地・文化施設		中山道(木曽街道)の主な史跡				
	義仲館(よしなかやかた)	徳音寺木曾義仲の墓	旗挙げ八幡宮	巴淵	藪原の一里塚跡		
	<p>木曾義仲公は800年の昔、日義の地において旗挙げして平家討伐を果たし、征夷大將軍に任ぜられた。31歳で戦場で討死、果敢にも儂い生涯が展示されている。</p>	<p>宮の越宿の徳音寺境内にある。義仲公霊廟の右奥の石段の上に木曾義仲、巴御前、小枝御前、今井兼平等の墓碑がある。徳音寺は木曾義仲の菩提寺にあたる。</p>	<p>街道東側の巾という集落にある。この一帯は木曾義仲の館趾といわれているところで、境内にはケヤキの大木、木曾代官であった山村蘇門の書いた「木曾宣公旧里の碑」がある。</p>	<p>宿の入り口にあたる巴橋の所に「巴淵」と呼ばれる滝の落ちる淵があり東屋や案内板が整備されている。この付近が「巴御前屋敷跡」とされている。</p>	<p>藪原宿の南側、木祖村公民館の敷地内にあった。一里塚は残されていないが、「中山道藪原宿一里塚跡京へ70里」と刻まれた石碑が建てられている。</p>		

掲載の温泉は木曽地区温泉協会パンフレットによる